

1. 交付金事業の名称 原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 岩手県
3. 交付金事業の実施場所 岩手県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

ペルチェ霧箱等を整備し、活用した。

(2) 施設見学の実施

仙台火力発電所等を見学した。

(3) 教員研修の実施

発電・エネルギーについての教員研修を実施した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 4, 401, 044円

交付金充当額 4, 401, 044円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標75%に対して実績75%、施設見学事業が目標75%に対して実績75%、教員研修事業が目標75%に対して実績75%だった。実験器具・実験材料の整備、施設見学、教員研修事業を実施したことにより、実験や施設見学、教員研修を行ったことで、原子力やエネルギーに関する興味・関心が高まり、児童・生徒の理解が促進された。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標75%に対して実績75%、施設見学事業が目標75%に対して実績75%、教員研修事業が目標75%に対して実績75%だった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、施設見学、教員研修事業が促進されたと評価できる。